

土しゃさいがいのひがい

小郡市立東野小学校 4年 下田 結菜

わたしが沖縄県に住んでいた時に、大雨で土しゃさいがいがおこりました。

2021年の6月、全国で初めて沖縄県に線じょうこう水たいが発表されました。わたしが通っていた小学校は、土しゃさいがいけいかい区いきで、ふだんから大雨けいほうが出されると早帰りとなり、お母さんがむかえに来てくれました。空は暗く、雨であたりは、真っ白となっていました。エリアメールが鳴りつづけ、次々とひなん指じが出ていました。その日のニュースで、土しゃさいがいやかん水が相次いでいることを知りました。

よく朝、みんなで登校していると、通学路にあるちゅう車場でがけくずれがおきていました。車より大きな岩や木がゴロゴロと転がっていて、わたしは、おどろきました。急いで学校へ行き、先生に伝えました。先生は、すぐにかくにんしに行ってくれました。それからは、しばらくお母さん達が一しょに登校してくれました。

「がけくずれのある所を通る時は、立ち止まらないようにすること。」

とお母さんに言われました。そこを通る時は、わたし達が下じきにならないか心配になり、雨がふるたびにまたくずれてきたら、どうしようとむねがドキドキしながら通っていたのを覚えています。

また別の日には、学校のうらにある山でも土しゃくずれがおきました。校庭にまで、くずれてきていたので、しばらく外で遊ぶことが出来ませんでした。ざんねんに思いましたが、だれもひがいにあわなくてよかったなと思いました。

わたしは、熊本地しんもけいけんし、テレビで土しゃくずれがおきているのを見たりしていましたが、実さいに土しゃさいがいを見たのは、これが初めてでした。心のどこかで、自分の住んでいる所は、大じょうぶとと思っているところがあったと思います、しかし、実さいに見てみると、あらためてこわいと思いました。

自ぜんさいがいは、いつおこるのか分かりません。けれども、地しんとはちがい、台風や土しゃさいがいは、あるていど、予そく出来ます。

わたしのお父さんは、さいがいがおきたら、仕事に行かなければいけません。自分の身は自分で守らなければいけません。そのため、まずは、住んでいる地いきのハザードマップを調べたり、先生や地いきの人達から、きけんな所を教えてもらうこと、そして、毎日テレビの天気よほうを見て、台風や大風のじょうほうを集めること。最近では、台風や大雨、地しんによるひがいのニュースをよく見かけるようになった気がします。

もし、ひなん指じが出されたら、家族と決めたひなん場所にまよわずひなんすること。初めてがけくずれを見た時の気持ちをわすれずにすごしていきたいと思います。